

令和6年度（2024年度）島根県立大学  
国際関係学部 国際関係学科  
国際関係コース

一般選抜（前期日程）

小論文

【解答時間 90分】

以下の1から8をよく読んでその指示に従うようにしてください。  
指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。許可なく問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は90分です。
3. 試験問題は、1ページから4ページです。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は2枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は2枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題 次の文章を読んで、後の問いに解答しなさい。

2018年に公開され、大きな話題を呼んだアメリカの映画に『ザ・ヘイト・ユー・ギブ——あなたがくれた憎しみ』があります。2017年に出版された同名のベストセラー小説を原作とし、日本でもあまり間をあげずにデジタル配信が始まりました。現在のアメリカ社会における黒人差別の現状をリアルに描いた点で評判の作品ですが、そのなかにこんなシーンがあります。

主人公で黒人の少女スターは、通っている私立高校の同級生で白人のクリスと恋愛関係にあります。あるとき、クリスがスターに言います。

肌の色は見ていないよ。

肌の色なんて、目の色なんて気にしない、どこで生まれたかなんて関係ない、誰もが同じように人間なんだ——。このような発言は「反差別」の典型的な表現のように見えます。けれども、スターはクリスにこう言うのです。

(A) わたしの黒さを見ないなら、あなたは私を見ていない。 (If you don't see my blackness, you don't see me.)

肌の色を見ないことが相手自身を見ることだとクリスは思っているようですが、スターは逆のことを言っています。白人のクリスからすれば反差別的なはずの発言に、差別される側のスターは明らかに苛立っています。肌の色を見ないことが私を見ることではなく、逆に、肌のこの黒い色を見ることが私を見ることだ、と。

この場面は、社会心理学において「マイクロアグレッション (micro-aggression)」として研究されている現象にぴたりと符合しています (おそらく、製作者はこの研究を映画に反映させたのではないかと思います)。マイクロアグレッションに日本語の定訳はなく、そのままカタカナで用いられることが多いですが、あえて言えば、「微細な攻撃」となるでしょうか。さりげなくて、日常的で、だからこそ四六時中、社会の至るところで大規模になされている微細な攻撃です。そのなかでも、クリスの発言は、「カラー・ブラインド」発言と呼ばれ、実は、それ自体、差別的なものとして見られているものです。

(中略)

〔スターの〕人生や思い悩みはどれも彼女が黒人であるということ、肌の色が黒いことから切り離せません。彼女の肌の色が黒いことを単に無視することは、彼女の悩みや痛みにつき合うつもりがないというだけでなく、彼女が誇りとする家庭や文化にも関心がないということ、つまり、彼女の人生に興味がない、ということになるでしょう。も

っとも、クリスはヒップホップのファンなのですが、その背景にある歴史や意味を知ろうとせずに、単に踊れる音楽として消費していることも、スターの心を冷めさせているように見えます。

マイクロアグレッション研究の第一人者であるデラルド・ウィン・スーは、問題の言動を「無効化 (Invalidation)」と呼び、たいてい無意識のうちに、有色の人の考え、感情、経験された現実を否認したり無化したりするコミュニケーションだとしています。カラー・ブラインドネス発言は、典型的に、人種差別の現実や歴史を否定する点で差別に加担するものと考えられているのです。たしかに、通常、色がないというのは白色のことを意味する以上、肌に色がある人からすれば、クリスのような発言はいかにも白人側からなされる自己中心的な見方を、あたかも反差別的な配慮を装って押し付けてくるようにも見えます。実際、スーの研究では、カラー・ブラインドネス発言は「白人が人種の事実を認めたくないことを含意する発言」とされ、中立的態度とは考えられていません。歴然と存在している人種差別の歴史や現実が、あたかも存在しなかったかのようになり、あるいは気にするべきでない（つまり、無関心であるべき）ものであるかのように扱われているのだとすれば、問題は大きいと言えるでしょう。

(あ) 無意識的で悪気があるわけではないのだから、そんなに大きな問題でない、と思うかもしれません。しかし、次の発言と比較したらどうでしょうか。ある人物 (Tさんとしましょう) が、ユダヤ系の友人に、「ユダヤ人とかユダヤ人でないとかいうことは関係ない、宗教や民族性は関係ないのだ」と言うといいます。すると、友人は、ナチスによるユダヤ人迫害や大虐殺のことに触れ、そのような歴史をもつかどうかは、この社会に生きる上でさまざまな違いを生み出している、と言うといいます。これに対して、Tさんは、いや、でもそれはもう過去のことだと言います。友人は、さらにこう言います。

今も生きている当時の体験者もいる。自分の系譜をたった二つか三つ世代をさかのぼるだけのことでその当時に到達するのだ。もう過去のことだと言えるのは、自分の家族や家族の歴史と関係がないからだ。ユダヤ系かそうでないかの違いははっきりしているじゃないか。

Tさんは、それでも、宗教や民族性の壁を壊すことが反差別的な行動なのだと言います。そしてこう言いました。

これからの世界のためには、過去のことにはもう終わりにしなければならない。ユダヤ人大虐殺があったかどうかはもう関係ない。

Tさんには何の悪意もなく、むしろ (B) 友人とフラットな関係をもちたい、ということかもしれません。しかし、ユダヤ人虐殺 (ホロコースト) の歴史を軽視したり矮小

化したりするという、ドイツやいくつかのヨーロッパの国では犯罪とみなされる危うい行為に近づいています(ドイツ刑法典 130 条「民衆扇動罪」)。公の場で同じことを述べたなら嫌疑を免れることはほぼ不可能でしょう。

アメリカ合衆国にはドイツのような法律はありませんが、たとえば、大学の授業で先生が、「奴隷制度とか人種隔離政策があったかどうかはもう関係ない」と述べれば、確実に、問題視されるでしょう。それは、人種差別の歴史やその今日に至るまでの影響を矮小化し、それによって、現存する差別の延命に加担すると思われるからです。

マイクロアグレッションの概念を日本語で解説した貴重な論文のなかで在日コリアンの 20 代女性の次の声を取り上げられています。

信頼していた人に在日であることを話しても、「あなたはあなた。そういうことで関係が変わったりしない」と言われ、理解されていないと感じた。

このエピソードには、映画で「肌の色は見ていない」と語る恋人に、ならば「私のことは見ていない」と答える主人公スターとの同型性が認められるでしょう。スターには黒人であることによって経験する日々の葛藤、家族や自分たちの歴史があり、それらを無視するならば「私のことは見ていない」と感じていました。信頼していた人に、在日であることを話したとき、自分が在日であることの現実を話せる相手だと思ったのでしょう。「そういうこと(在日であること)」とは関係なく「あなたはあなた」だというのは、むしろ本人の現実の存在から目をそらすことになるでしょう。たとえば、恋人の親に自分が在日だと分かると結婚に反対されたという悩みが話題であった場合、「在日であることとは関係なくあなたはあなた」と言われるなら、この話題を切り出している意味が理解されていません。

おそらくこの人は、先の T さんと同じく友人とフラットな関係をもちたいと配慮していたのだと思いますが、そうである限り、T さんと同じ問題が生じます。「在日であるとかないとかいうことは関係ない」ということが前提とされる会話では、一般に、日本国籍をもっている人々ともっていない人々の間に存在する違い(参政権の有無など)さえも語れなくなることになるでしょう。さらに、そういう違いを生み出してきた歴史も過去のことではや関係ない、といった内容を、たとえば大学の授業で先生が述べるとしたら、やはり、在日の人々に対する冷遇の歴史とその影響を矮小化する点で問題になるでしょう。

(出典：池田喬・堀田義太郎『差別の哲学入門

』アルバカ、2021 年、212～219 ページ。文中の ( ) 書きは原文にしたがった。なお、出

題に当たっては文章の一部とリード文・注を省略し、それに伴い〔 〕書きを補い、一部の表現を改めた。）

問1 下線部 (A) に関して、「あなたは私を見ていない」とはどのような意味か。文章中の表現を用いて 150 字以内で説明しなさい。

問2 下線部 (B) に関して、「フラットな関係」の内容を、問題の文章全体を踏まえて、50 字以内で説明しなさい (なお、文章中の表現を用いても構わない)。

問3 波線部 (あ) に関して、「そんなに大きな問題でない」かどうか、あなたはどうか考えるか。これまでに学校で学んだことや普段の生活の中からの気づきも参考にしながら、800 字以内でできるだけ具体的に論じなさい。

(以下余白)